

和つ 第8号  
令和元年9月2日

各指定一般相談支援事業運営法人代表者  
各指定特定相談支援事業運営法人代表者  
各指定障害児通所支援事業運営法人代表者  
各指定障害児相談支援事業運営法人代表者  
その他関係機関の長

様

社会福祉法人 和歌山つくし会  
理事長 中谷 博昭

令和元年度和歌山県医療的ケア児等コーディネーター養成研修等の実施について

標記について、人工呼吸器を装着している障害児その他の日常生活を営むために医療を要する状態にある障害児や重症心身障害児者等（「医療的ケア児等」という。）が地域で安心して暮らしていけるよう、医療的ケア児等に対する支援が適切に行える人材を養成することを目的に、別添のとおり開催します。

受講申込については、令和元年10月10日（木）まで受付を行ないますので、受講申込書を郵送又はFAXで期日までに提出願います。

なお、この通知は法人代表者様あてにお送りしております。運営する事業所には貴職から周知願います。

※本研修は、今年度、和歌山県から社会福祉法人和歌山つくし会が受託し開催致します。  
※実施要綱、申込書等については、当法人ホームページ及び県障害福祉課ホームページにも掲載しております。ホームページからデータをダウンロードすることができます。

社会福祉法人和歌山つくし会 <http://www.wa-tukusi.jp/>

和歌山県障害福祉課 <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040400/>

社会福祉法人和歌山つくし会総務部

担当 加藤・黒川・貴志

TEL 0736-62-4121・FAX0736-62-8185

E-mail [h-kishi@wa-tukusi.jp](mailto:h-kishi@wa-tukusi.jp)

# 令和元年度 医療的ケア児等コーディネーター養成研修等実施要綱

## 1. 研修の目的

人工呼吸器を装着している障害児その他の日常生活を営むために医療を要する状態にある障害児や重症心身障害児等（以下「医療的ケア児等」という。）が地域で安心して暮らしていけるよう、医療的ケア児等に対する支援が適切に行える人材を養成することを目的とする。

## 2. 研修日程

- ① 医療的ケア児等支援者養成研修（講義のみ 2日間）  
令和元年11月30日（土）～12月1日（日）
- ② 医療的ケア児等コーディネーター養成研修（講義と演習 4日間）  
令和元年11月30日（土）～12月1日（日）  
令和2年2月1日（土）～2日（日）

## 3. 受講定員

- ① 50人
- ② 50人

## 4. 研修対象者

- ①地域の事業所等で医療的ケア児等を支援している者及び今後支援を予定する者
- ②相談支援専門員、保健師、訪問看護師等、今後地域においてコーディネーターの役割を担う予定のある者

## 5. 研修会場

和歌山県立情報交流センターBig・U  
（田辺市新庄町3353-9）

TEL 0739-26-4111

## 6. 受講申込書の提出

受講希望者は郵送又はFAXで、10月10日（木）（消印有効）までに送付先に申し込むものとする。

送付先（問い合わせ先）

〒649-6215 岩出市中迫665 和歌山つくし医療・福祉センター

FAX 0736-62-8185

TEL 0736-62-4121

## 7. 受講者の決定及び通知

受講の可否については、申込者全員に通知します。

なお、申込者多数の場合は、今後の活動予定、地域のバランス等を加味した上で調整を行い決定します。

## 8. 修了証書

①は2日間、②は4日間の全日程を修了した者に対し修了証書を交付します。

欠課のある方や著しく受講態度の悪い方（私語、居眠り等）については修了とならない場合がありますので、注意してください。

## 9. 経費等

研修参加に伴う旅費および宿泊費等については、受講者（所属する法人等を含む）が負担してください。

## 10. その他

- ・提出する情報について、研修開催に係る業務に限り、事業受託法人と和歌山県とで共有します。
- ・会場の駐車スペースには限りがありますので、できるだけ乗り合わせて来場ください。
- ・交通事情等を考慮し、余裕をもって会場に到着するようにしてください。
- ・研修当日、公共交通機関で事故等が生じ、運行停止となる等の事情により研修開始時刻までに会場に到着することが困難な場合には、つくし医療・福祉センター（携帯電話080-2549-1235）へ直ちに連絡するとともに、その旨を会場係員に申し出てください。

11. 研修カリキュラム

日程	時間	研修内容	
11月30日	9:00~9:10	受付	
	9:10~9:20	オリエンテーション	社会福祉法人和歌山つくし会
	9:30~10:30	総論 医療的ケア児を地域で支えるために 医療的ケア児等コーディネーターに求められる	立命館大学 産業社会学部 教授 田村 和宏
	10:30~12:10	医療 1 障害のある子どもの成長と発達の特徴 疾患の特徴 生理 救急時の対応	つくし医療・福祉センター 院長 飯塚 忠史
	12:10~13:10	休憩	
	13:10~14:10	支援に必要な概念 支援体制の整備・連携	立命館大学 産業社会学部 教授 田村 和宏
	14:10~15:40	医療 2 訪問看護の仕組み 日常生活支援 人工呼吸器を装着している障害児支援	社会福祉法人和歌山つくし会 訪問看護ステーションつくしの里 看護師 木村晴美
	15:40~15:50	休憩	
	15:50~17:50	ライフステージにおける支援 各ライフステージにおける相談支援 NICUからの在宅移行支援 児童期における支援 学童期における支援 成人期における支援	日本赤十字社和歌山医療センター 患者総合支援センター 家庭支援専門看護師 城 真美
12月1日	9:00~9:20	受付	
	9:20~12:20	福祉 支援の基本的枠組み 福祉の制度 家族支援・虐待	立命館大学 産業社会学部 教授 田村 和宏
	12:20~13:20	休憩	
	13:20~14:20	本人・家族の思い	和歌山県重症心身障害児(者) 守る会 会長 高垣 千恵
	14:20~14:30	休憩	
	14:30~16:30	① 医療的ケア児等支援者研修 小児在宅医療における多職種連携	社会福祉法人 愛徳園 和歌山市基幹相談支援センター「海の星」 看護師 南部 悟
	14:30~17:30	② 医療的ケア児コーディネーター養成研修 本人・家族の思いの理解 計画作成のポイント	社会福祉法人 びわこ学園 重症児者相談支援センター びわりん 相談支援専門員 増野 隼人
2月1日	9:00~9:30	受付	社会福祉法人 びわこ学園
	9:30~12:30	演習 計画相談	重症児者相談支援センター
	12:30~13:30	休憩	びわりん 相談支援専門員
	13:30~17:30	演習 計画相談	増野 隼人
2月2日	9:00~9:30	受付	社会福祉法人 びわこ学園
	9:30~12:30	演習 計画相談	重症児者相談支援センター
	12:30~13:30	休憩	びわりん 相談支援専門員
	13:30~17:30	演習 計画相談	増野 隼人

# 令和元年度 和歌山県医療的ケア児等コーディネーター養成研修等受講申込書

どちらかに○を入れること

①医療的ケア児等支援者養成研修(講義のみ:2日間)

②医療的ケア児等コーディネーター養成研修(講義と演習:4日間)

所属事業所 (所属団体)	法人名又は 行政機関			
	事業所名 又は所属		所在地	〒
	電話番号		FAX	
	サービスの種類			
申込者の 基本情報	ふりがな		生年月日	(和暦) 年 月 日
	氏名		医療的ケア児 等に係る 業務経験	有 無
	自宅住所	〒		
	現在の職名			
市町村への 名簿提供の 同意	県内市町村における医療的ケア児等支援体制整備のため、研修 修了後、研修修了者として県内市町村に対し修了者名簿を情報提 供されることについて、			同意します・同意しません
配慮事項	車いす・手話通訳等の必要性及び事前に配慮すべき事項があれば記入			

- \* サービスの種類には 障害児支援、行政、病院、教育等を記載してください
- \* ご記入いただいた個人情報は研修運営のため、受託法人と県で共有します。
- \* 研修修了者については、修了証書番号、修了年月日、氏名、連絡先等の必要事項等を記載した名簿を作成し、県が管理します。

(受付印)